

顧客からの信頼、海外取引の条件クリアはもちろんのこと、社内における中核業務の認識力、組織体制の強化、企業価値の向上など、知られざるBCPの価値を伝え、支援したいと思います。

●特別講演「オンリーワン商品開発の秘訣」  
ハードロック工業株式会社

代表取締役社長 若林 克彦 氏



ハードロック工業（株）の“絶対に緩まないネジ”は、台湾新幹線、東京スカイツリー、最近では住宅産業にも採用されていて、第3回モノづくり日本大賞の「特別賞」、日本イノベーション大賞の「大賞」等々、数多くの賞を受賞され、社長ご本人も「旭日双光章」ほか多くの栄誉に輝いておられます。

特別講演は、アイデアの原点となった10歳の時の「種まき機」発明の紹介から始まり、青年実業家として「Uナット」の発明、それを踏まえた「ハードロックナット」の発明の経緯が紹介された。社長の言葉を借りると、「常に好奇心をもって『欠点』を探す

こと。商品に完成品などありません。『完成』と思った時点で思考停止してしまうでしょう。逆にその商品に足りない点が見つかった時点で、発明の半分は成功しているのです」とのこと、①世の中の商品は全て未完成（60～70%程度）、②世の中のもの、組合せで成り立つ、③いいアイデアはすぐ形にするという「アイデア開発の極意」を説明され、世界で勝つにはオンリーワン商品が必要であるという持論を展開され、商品開発の厳しさ、とりわけ新興諸国からの特許侵害への対応など多くの教訓を聞くことができましたが、社長の気さくなお人柄から難しいお話も肩がこらずにお聴きすることができました。

講演で述べられた「オンリーワン商品開発の秘訣」は、我々 ATAC の会員が中堅・中小企業のお手伝いを行う際に、企業の方と共に疑問点を探り、直ちにその対応策を実行に移すという「コンサルティングの秘訣」に通じるものであり、その取り組み方の重要性を痛感した次第です。

（長岡・廣谷）



編集後記

最近 ATAC 関連の行事が多く開催されている関係で、前号に続いて「企業PRコラム」や「書評」の欄を省いて行事の紹介記事のみになりました。

巻頭頁は現在 ATAC が注力している東日本震災支援プロジェクトの関連で、訪問を重ねて現地との親交が深まっている状況をお伝えしました。利昌工業の利倉会長の会社経営に関する講話にはグッと来るものがあると思います。また、ハードロックの若林社長の講演は企業で新製品を開発する際のヒントを与えてくれるものと確信しています。

（池田（隆））

ATAC事務局

\*ATACニュース、Webに関するご意見、ご要望なども、どしどしお寄せ下さい。

〒550-0004 大阪市西区靉本町1-8-4 一般財団法人 大阪科学技術センター技術振興部  
Tel 06-6443-5323 E-mail atac@ostec.or.jp

詳しい事業内容、最新情報はコチラからご覧ください ▶▶▶ URL <http://www.atac.ne.jp>